



1 「かけ算九九ボランティア」への感謝の年賀状

「かけ算九九ボランティア（以下、「九九ボラ」）」は、これまでに何度か新聞等で取り上げられたことがある「穂波東校オリジナルの小中一貫教育の取組」です。この取組は、平成30年度の開校時より続く、言わば、本校伝統の取組です。

本年度もこの「九九ボラ」を実施しました。2年生の児童たちは、覚えての九九をタブレット端末の画面に向かって一生懸命に暗唱し、中学部の生徒たちは「OKよくできたね。」「おいしい、ごろく、さんじゅうだよ。」等と声をかけながら「九九ボラ」の取組が行われました。

取組後、本年度も2年生の全児童たちから中学部の生徒たちに「九九をきいてくれて、ありがとうございました。とてもたのしかったです。」「くくボランティアのおかげで、くくをまちがえなくなりました。ありがとうございました。」などの感謝の言葉が綴られたメッセージ・カードが送られました。

更に本年度は、正月に2年生の全児童たちから沢山の感謝の年賀状が届きました。

本年度も昨年度に引き続き、新型コロナ感染防止のため、オンライン方式で「九九ボラ」を実施しました



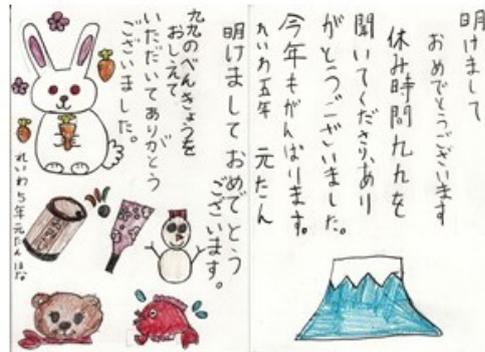
タブレット端末の画面に向かって九九を暗唱する児童たち



身振り手振りを加えながら九九の指導を行う生徒たち



玄関ホールに設置された児童から届いたメッセージ・カードや年賀状の展示コーナー



児童から届いた年賀状の一例

来年度は、「九九ボラ」を受けた子どもたちが、初めて中学部に進級してきます。九九ボラの新しい歴史が始まります。

2 「全国サミット」後の視察

「全国サミット」後の視察が続いています。昨年末には、宮崎県宮崎市立生目台中学校からの視察がありました。今月末には兵庫県加東市立社小学校より（1月25日 水 午後）、来月中旬には宮崎県日向市教育委員会より（2月9日 木 午後）視察が予定されています。基本的に小中経営部のメンバーが対応しますが、授業の様子を参観することも予定されていますので、その際にご協力をお願いします。

また、児童生徒たちへの凡事徹底の指導（挨拶、掃除、整理整頓等）も合わせてお願いします。



宮崎市立生目台中学校からの視察の一場面